

第84回

# キタバ通信



## 「秋の七草」について

「春の七草」は無病息災を願つて「七草粥」として食べますが、『秋の七草』は観賞して楽しむ植物です。

『秋の七草』は、万葉集に収められている、山上憶良の二

類ある)

（萩の花 尾花 葛花 撫子

の花 女郎花 また藤袴

朝貌の花）（それは萩の花、尾花、葛（くず）の花、撫子（なでしこ）の花、女郎花（おみなえ）、また藤袴（ふじばかま）、

朝貌（あさがお）の花である）

首の歌が由来とされています。『秋の野に咲きたる花を折り（およびをり）

かき数ふれば 七種（なんとなく）の花）（秋の野に咲いている草花を折り数えると7種

（発汗、解熱作用）、桔梗（排膿・去痰作用）などです。冬期到来

に向けて体調を管理するため

の植物が主としてあります。

万葉人はこれらの植物の力を、経験からよく知っていたのでしよう。

皆様、冬に向けて、風邪などひかない様にご自愛ください。

キタバ薬局 薬剤師 上口 加代子

